

2025年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧<福祉栄養学科>

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
基礎ゼミナールⅢ (栄B)	2	病院の管理栄養士として29年従事した経験を生かし、各テーマと病院の管理栄養士業務との関連性について教授する。
基礎ゼミナールⅢ (栄C)	2	食品開発、食品の機能性研究の実務経験が15年あり、その実務経験を生かして、文献調査の方法や発表方法についての授業を行う。
基礎ゼミナールⅣ (栄B)	2	病院の管理栄養士として29年従事した経験を生かし、各テーマと病院の管理栄養士業務との関連性について教授する。
基礎ゼミナールⅣ (栄C)	2	食品開発、食品の機能性研究の実務経験が15年あり、その実務経験を生かして、文献調査の方法や発表方法についての授業を行う。
社会学	2	医療機関にて社会福祉士・精神保健福祉士として13年、厚生労働省において相談支援専門官として2年業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、社会学に関連する知識や視点等についての授業を行う。
経済学	2	NPOや一般企業での勤務経験、また現在、市民セクターと企業セクターの協働の実践の構築の経験が10年ある。それらの実務経験を活かして、社会福祉の学びが一般企業においてどのように生かされるのかを実践の紹介を交えて講義をおこなう。
日本史	2	国公立小学校、大阪府教育センターにおいて社会科学習を担当した経験があり、その実務経験を活かして日本の歴史に関わる知識を広げ、歴史の見方・考え方についての理解を深める。
保健体育 (B)	2	主として小学校において、教諭及び管理職として業務に従事した経験 (37年間) があり、その実務経験を活かして、学校現場や児童・生徒の実態や様子も踏まえながら、より具体的な授業を行う。
体育実技 (D)	1	石川：高等専門学校教員 (4年半)、西里：高校・大学トレーナー (10年)
体育実技 (E)	1	石川：高等専門学校教員 (4年半)、西里：高校・大学トレーナー (10年)
体育実技 (F)	1	石川：高等専門学校教員 (4年半)、西里：高校・大学トレーナー (10年)
オーラルコミュニケーション	2	兵庫県内の公立と私立の中学校・中等教育学校・高等学校において、教諭および主幹教諭として通算40年以上業務に従事した経験がある。この授業では、その実務経験を活かして、実践的な英語力を修得するための授業を行う。
総合教養	2	(福祉創造学科 加藤友野) 総合病院などにおいて看護師として23年間業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして終末期に関する法的根拠、心身の変化などの知識、支援方法についての授業を行う。 (福祉栄養学科 伯井朋子) 保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして「栄養と健康」についての授業を行う。 (リハビリテーション学科 重森健太) 地域理学療法分野で25年。
キャリア開発 (栄)	1	一部授業回では、実務経験に基づいた説明を展開する。 各担当教員の職務経歴 (峯松正敏：医療機関において栄養管理業務に15年間従事、坂口充弘：医療機関において栄養管理業務に29年間従事、行政機関において公衆栄養業務に30年間従事、大迫雅人：高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事) を活かして、経験に基づく重要ポイントを教授する。
病理学Ⅰ	2	教員は医師であり、小児科専門医を取得している。 臨床系経験は豊富で、そこから具体的な症例についても講義の中で紹介できる。
病理学Ⅱ	2	担当教員は医師として小児科専門医も取得し、豊富な臨床経験があり、具体的な症例についても提示することが可能である。
食品衛生学 (栄A)	2	食品衛生に関する微生物検査に関する実務経験が18年間あり、その実務経験を生かして食品の衛生管理についての授業を行う。
食品衛生学 (栄B)	2	食品衛生に関する微生物検査に関する実務経験が18年間あり、その実務経験を生かして食品の衛生管理についての授業を行う。
食品加工学 (栄A)	2	食品開発に関する実務経験が15年あり、その実務経験を生かして食品の加工方法や保存方法、食品表示についての授業を行う。

食品加工学 (栄B)	2	食品開発に関する実務経験が15年あり、その実務経験を生かして食品の加工方法や保存方法、食品表示についての授業を行う。
食育論 (栄A)	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして食育や食育活動についての授業を行う。
食育論 (栄B)	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして食育や食育活動についての授業を行う。
「食」介護・支援論	2	保健医療機関においてソーシャルワーカーとして12年間従事した実務経験を活かした講義を実施する。(中島)
臨床栄養学総論	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴(国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間)を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
臨床栄養学各論Ⅰ	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴(国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間)を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
臨床栄養学各論Ⅱ	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴(国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間)を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
栄養アセスメント	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴(国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間)を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
公衆栄養学Ⅰ (栄A)	2	保健所や健康増進施設等において30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
公衆栄養学Ⅰ (栄B)	2	保健所や健康増進施設等において30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
公衆栄養学Ⅱ (栄A)	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
公衆栄養学Ⅱ (栄B)	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
生化学Ⅰ (栄A)	2	創業経験(29年)を活かして、実務を交えて講義します。
生化学Ⅰ (栄B)	2	創業経験(29年)を活かして、実務を交えて講義します。
生化学Ⅱ (栄A)	2	創業経験(29年)を活かして、実務を交えて講義します。
生化学Ⅱ (栄B)	2	創業経験(29年)を活かして、実務を交えて講義します。
給食経営管理論Ⅰ (栄A)	2	病院の管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に29年従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設における人事・労務管理、栄養・食事管理、生産管理などの授業を行う。
給食経営管理論Ⅰ (栄B)	2	病院の管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に29年従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設における人事・労務管理、栄養・食事管理、生産管理などの授業を行う。
給食経営管理論Ⅱ (栄A)	2	病院の管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営管理業務に29年従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設におけるマネジメントの特性と実践についての授業を行う。
給食経営管理論Ⅱ (栄B)	2	病院の管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営管理業務に29年従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設におけるマネジメントの特性と実践についての授業を行う。
栄養薬理学	2	創業経験(29年)を活かして、薬理作用、副作用、相互作用について詳しく講義します。

栄養サポートチーム (NST) 演習	2	実務経験に基づいた説明を展開する。各担当教員の医療機関における職務経歴 (国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、峯松正敏：15年間、坂口充弘：29年間) を活かして、臨床経験に基づく重要ポイントを教授する。また、その実務経験を活かして臨床例を示し、栄養サポートチームの実践的な在り方について教授する。
食品開発・品質管理演習	2	食品開発に関する実務経験が15年あり、その実務経験を生かして機能性食品の開発方法や品質管理についての授業を行う。
栄養学特殊講義	1	一部授業回では、実務経験に基づいた説明を展開する。 各担当教員の職務経歴 (峯松正敏：医療機関において栄養管理業務に15年間従事、大迫雅人：高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事、内海まゆみ：教育機関において栄養教諭業務に13年間従事) を活かして、経験に基づく重要ポイントを教授する。
福祉栄養論Ⅰ	2	高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして高齢者に対する食事支援について講義を行う。(大迫) 保健所や健康増進施設等において公衆栄養業務に30年間従事した経験があり、その実務経験を活かして食育に関する講義を行う。(伯井) 学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教諭に関するについて講義を行う。(内海)
福祉栄養論Ⅱ	2	保健医療機関においてソーシャルワーカーとして業務に12年間従事した経験があり、その実務経験を活かして福祉ニーズと社会資源に関する講義を行う。(中島裕) 保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして食育についての講義を行う。(伯井) 学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教諭に関するについて講義を行う。(内海) 高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして高齢者に対する食事支援について講義を行う。(大迫)
食育実践演習	2	小学校において栄養教諭業務に13年間従事した経験がある教員、保健所や健康増進施設等で公衆栄養業務に30年間に従事した経験がある教員が、その実務経験を活かして食育実践についての授業を行う。
研究演習Ⅰ (栄C)	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅰ (栄E)	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養活動についての演習を行う。
研究演習Ⅱ (栄C)	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅱ (栄E)	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養活動についての演習を行う。
研究演習Ⅲ (栄C)	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅲ (栄D)	2	創業経験 (29年) を活かして、研究を指導します。
研究演習Ⅳ (栄C)	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅳ (栄D)	2	創業経験 (29年) を活かして、研究を指導します。
学校栄養教育概論	1	学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして食に関する指導、個別的な相談指導について授業を行う。
生活習慣病論	1	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴 (国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間) を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
生化学実験Ⅰ (栄A)	1	実験の手法は、創業経験 (29年) を活かして丁寧に指導します。
生化学実験Ⅰ (栄B)	1	実験の手法は、創業経験 (29年) を活かして丁寧に指導します。

生化学実験Ⅱ（栄A）	1	実験の手技は、創業経験（29年）を活かして丁寧に指導します。
生化学実験Ⅱ（栄B）	1	実験の手技は、創業経験（29年）を活かして丁寧に指導します。
食品衛生学実験（栄A）	1	食品衛生に関する微生物検査に関する実務経験が18年あり、その実務経験を生かして食品の衛生管理についての実習授業を行う。
食品衛生学実験（栄B）	1	食品衛生に関する微生物検査に関する実務経験が18年あり、その実務経験を生かして食品の衛生管理についての実習授業を行う。
栄養教育論実習（栄A）	1	担当教員は高齢者施設において給食及び栄養管理業務に管理栄養士として6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教育や栄養教育実習についての授業を行う。
栄養教育論実習（栄B）	1	担当教員は高齢者施設において給食及び栄養管理業務に管理栄養士として6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教育や栄養教育実習についての授業を行う。
臨床栄養学実習（栄A）	1	高齢者施設等において管理栄養士として給食・栄養管理業務に6年間従事した経験に基づき、栄養アセスメントから栄養教育の実践に関わる実習を行う。
臨床栄養学実習（栄B）	1	高齢者施設等において管理栄養士として給食・栄養管理業務に6年間従事した経験に基づき、栄養アセスメントから栄養教育の実践に関わる実習を行う。
栄養情報論実習（栄A）	1	機能性食品の開発や疫学研究、システマティックレビューの作成に従事していた実務経験が10年あり、それらの経験を生かしてデータの作成方法、まとめかた、統計の授業を行う。
栄養情報論実習（栄B）	1	機能性食品の開発や疫学研究、システマティックレビューの作成に従事していた実務経験が10年あり、それらの経験を生かしてデータの作成方法、まとめかた、統計の授業を行う。
地域保健臨地実習	1	保健所、健康増進施設等において30年公衆栄養活動に従事した経験があり、その実務経験を活かして地域保健臨地実習の授業を行う。
給食経営管理論実習（栄A）	1	病院の管理栄養士として、また栄養部門責任者として29年給食管理業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、大量調理における栄養食事計画、作業計画、栄養教育計画及び大量調理施設衛生管理マニュアルを順守した衛生管理が身に付けることができるような授業を行う。
給食経営管理論実習（栄B）	1	病院の管理栄養士として、また栄養部門責任者として29年給食管理業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、大量調理における栄養食事計画、作業計画、栄養教育計画及び大量調理施設衛生管理マニュアルを順守した衛生管理が身に付けることができるような授業を行う。